



2013年1月号

— 日ごとの糧を 共に —

カトリック麹町 聖イグナチオ教会

《献米だより》
四ッ谷おにぎり仲間
カレーの会
そして
ミニバザー



『隣人を自分のように愛しなさい』

このたび、麹町カトリック教会の「おにぎり仲間」の配食活動に参加させて頂き、心より感謝致します。この活動に参加させて頂くことによって、我々5人の神学生が祈りと行いの大切さを更に理解し、愛の実践を実感した良い機会となりました。

私は6年前に就職活動で、よく東京へ行っていました。当時、私は山形県に住んでいましたので、いつも東京駅を通っていました。東京駅の周りに何人かのホームレスの方々を気付いており、フィリピンと同じように、日本にも路上生活をしている方もいらっしゃるということが分かりました。しかし、残念ながら、その時、私は通り過ぎただけで、何もできませんでした。善きサマリア人の話の中にある祭司とレビ人と同じ行為をしてしまいました。

さて、2011年1月ごろは大阪で聖母被昇天修道会のシスターのお招きを頂き、あいりん地区で配食活動に参加させて頂きました。久し振りに、ホームレスの方々の姿を見ることができました。しかし、前と違って、その時は、私は小さなことでも、その方々のためにできたことがありました。

今回はおにぎり仲間の皆様と一緒にご飯を炊き、おにぎりを作り、夜回りとおにぎりを配らせて頂きました。活動中はどうしてこの方々がお住まいを亡くしてしまったか、おにぎり仲間のメンバーが理由を教えてくださいました。ホームレスの方々の事情が様々ありますが、共通点は皆が厳しい生活を送っていることです。また、今回の配食活動にあつたて、ただ食べ物を配るだけではなく、最初から最後まで作業をさせて頂きました。このお蔭で、皆様の努力と強い隣人愛を感じました。とても良い教会共同体の活動です。

また、カトリック教会の教えの中に、7つの「身体的な慈善のわざ」があり、その1つは「飢えている人に食べさせること」というわざが実践されています。そして、ホームレスの方々と協力団体との間の相談によって、「宿のない人に宿を提供すること」というもう1つのわざの実践にも向けています。また、配食活動に参加させて頂いたおかげで、少しでも、自分が善きサマリア人（ルカ 10、29～37）のように、隣人に愛のわざができました。



今回の配食活動にあつたて、周りの人の状況を気付くことを再び考えさせる機会がこの私たちの貧しい兄弟たちから頂いたものだと思っています。これからも「おにぎり仲間」の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

（日本カトリック神学院神学生 エリック・デ・グスマン）

12月の献米報告

お米・・・111キロ
お米券・・・7枚
お米券相当現金・・・18,125円
海苔・・・547枚
梅干し・・・5.5パック
サランラップ・・・7本

ありがとう
ございました



今後の献米日の予定

2月 2日(土) 午後5時45分～6時(18時のミサの前)
2月 3日(日) 午前8時20分～11時半(8時半、10時のミサの前後)

- 集めているものは、お米券、白米(玄米はご遠慮ください)、梅干し、海苔、ラップです。
- 毎週土曜日、14:00～17:00まで、テレジアホールのパントリー1でも、四ツ谷おにぎり仲間が献米を受け付けております。

おにぎりの会報告

12月の土曜日おにぎり配布個数は、総計730個となりました。ご協力ありがとうございました。

クリスマス会報告(カレーの会)

去る12月10日(月)にホームレスの方々のクリスマスパーティーを開催しました。皆様のご協力で楽しい会ができた事を、心から御礼申し上げます。
なお12月のカレーの会の実績は644人にカレー提供、シャワー利用者26人でした。

12月度ミニバザーの収益金報告

12月のミニバザー売上げ高は147,645円でした。皆様のご協力に感謝いたします。

次回のミニバザー開催日・・・1月20日(日) 午前9時～午後2時

場所：主聖堂正面前
開催日は原則として第3日曜日です。
宜しくお願い致します。

☆ミニバザーのための献品・・・毎週日曜日 午前8時半～午後1時半

メリエンダ入口の献品収集ケースに入れてください。
かさばる品・賞味期限切れの食品はご遠慮ください。

保管場所狭小のため、中古衣類は、扱いません。

☆ホームレスの方々への献品・・・献品場所・時間はミニバザー献品と同じです。

男物春衣料(ズボン・ポロシャツ等)・タオル・石鹸・髭剃り・帽子
靴下・男物下着・スニーカーなど。(背広・ネクタイは扱いません)

中古品も歓迎します。

